

総務省提出資料

平成30年10月16日

総務省 情報流通行政局

未来投資戦略2018(平成30年6月15日閣議決定)

第2 経済構造革新への基盤づくり

[3] 海外の成長市場の取り込み

(1) KPIの主な進捗状況

〔KPI〕 2020年度までに放送コンテンツ関連海外売上高を500億円に増加させる。 2016年度:393.5億円

(3) 新たに講ずべき具体的施策

① 日本の魅力を活かす施策

クールジャパン

・日本と海外の放送局等が、地域活性化のため、日本の魅力を発信する放送コンテンツを共同制作し、海外で放送する取組等を支援する。

規制改革実施計画(平成30年6月15日閣議決定)

分野別実施事項

6. 投資等分野

(4) 放送を巡る規制改革(グローバル展開、コンテンツの有効活用)

a 放送コンテンツの海外展開の支援事業を継続的かつより積極的に行う。(23 放送コンテンツの海外展開の支援)

知的財産推進計画2018(平成30年6月12日知的財産戦略本部決定)

2 「知的財産推進計画2018」重点事項

(2) 挑戦・創造活動を促す

コンテンツの持続的なクリエイション・エコシステムの確立

(施策の方向性)

・一般社団法人放送コンテンツ海外展開促進機構(BEAJ)とも連携しつつ、日本の魅力を伝える放送コンテンツを制作し、継続的に海外に展開する取組を支援するとともに、放送コンテンツの海外展開に必要とされる人材育成や、展開先市場の調査に取り組むことで、インバウンドの拡大、クールジャパン、地方創生等に寄与する。

(参考)「未来投資戦略2018」における観光、農林水産分野のKPI

【観光】

訪日外国人旅行者数を2020年に4,000万人、2030年に6,000万人とすることを目指す。

2017年:2,869万人(2012年:836万人)

【農林水産】

2019年に農林水産物・食品の輸出額1兆円を達成する(2012年:4,497億円)

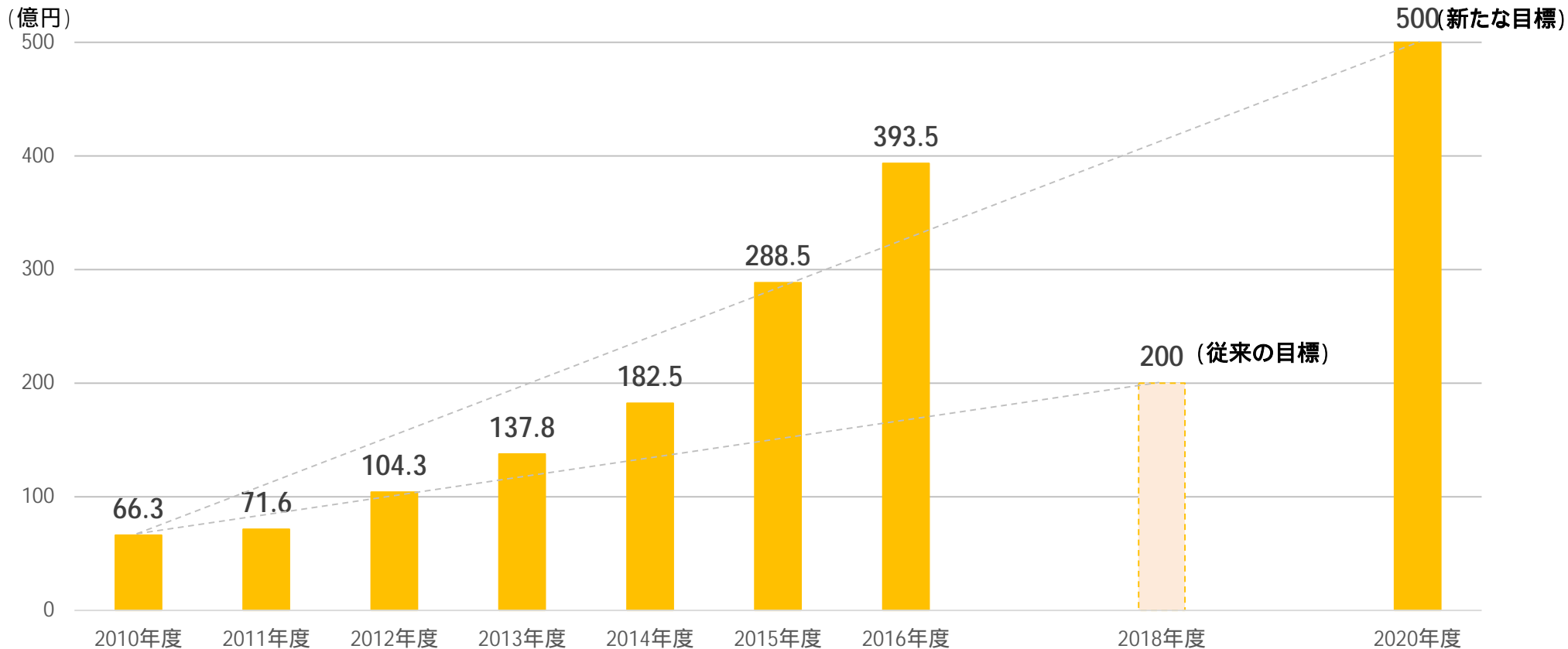
2017年:8,071億円

日本の放送コンテンツ海外輸出額の推移

日本の放送コンテンツ海外輸出額は、2010年度以降、毎年増加を続け、2016年度末で393.5億円。
(対前年度比36.4%増)

放送コンテンツの海外展開については、従来の目標として、「2018年度までに放送コンテンツ関連海外市場売上高を現在(2010年度)の約3倍(約200億円)に増加」としていたが、3年前倒しで達成。

これを受け、新たな目標として、「2020年度までに放送コンテンツ関連海外売上高を500億円に増加」とするもの。



注: NHK、民放キー局、民放阪準キー局、ローカル局、衛星放送事業者、プロダクション等へのアンケートにより算出

事業概要	放送コンテンツを制作する民間事業者等と、観光業、地場産業、自治体等の関係者が幅広く協力し、インバウンド・アウトバウンドの拡大や地方創生等に資する放送コンテンツを制作、発信するとともに、これと連動するプロジェクトを一体的に展開する取組の支援を行う。
目標	2020年度までに放送コンテンツ関連海外売上高を500億円に増加（従来目標を2015年度に3年前倒しで達成。）。
体制	2013年8月に設立した（一社）放送コンテンツ海外展開促進機構（BEAJ）（理事長：岡素之住友商事名誉顧問）と連携。
実績	2014年度から2017年度までの4ヶ年でアジアを中心に計156事業を採択。 平成29年度補正予算 放送コンテンツ海外展開総合強化事業 12.8億円 平成30年度当初予算 放送コンテンツ海外展開強化事業 3.5億円 平成30年度については、45事業を実施中。

成果例 : It's Showtime (フジテレビ)

- フィリピンの地上波ABS-CBNにおいて、日本の各地域への観光や、地域産品の魅力を紹介する番組を放送（2015年度総務省支援事業）。

番組で紹介した広島県熊野町の化粧筆が現地卸先と契約。



成果例 : J.K.K シーズン2 (日本テレビ・住友商事)

- マレーシアの人気ドラマのシーズン2を現地の地上波Media Primaと共同制作し、マレーシアで放送（2016年度総務省支援事業）。

東南アジア等に対する輸出重点品目に含まれる「みかん」（柑橘類）等を紹介。また、国内ロケでは新幹線を利用し、PRするなど、関係省庁等と効果的に連携。



成果例 : 和食知新 (毎日放送)

- タイの地上波Channel 3において、タイの料理人が日本各地の和食の名店を訪れ、和食の技法を学ぶ番組を放送（2017年度総務省支援事業）。

近畿日本ツーリストと連携し、番組で紹介した地域を訪れるツアーを販売し、約400名、600万円以上の売り上げを獲得。



成果例 : 行先は天国？地獄？ミャンマー人の「カンペ旅」 (静岡朝日テレビ)

- ミャンマーにおいて、静岡、長野、福島の3県を巡る旅番組を放送（2017年度総務省支援事業。モデル事業の請負による全額補助）。

ミャンマーで新工場を稼働させたスズキから、大型のスポンサーシップを獲得。
2018年度総務省支援事業として事業実施中



（参考）これまでの放送コンテンツ海外展開事業

平成26年度	放送コンテンツ海外展開強化促進モデル事業	(H25補正) 21.0億円	平成28年度	放送コンテンツ海外展開助成事業	(H28当初) 2.2億円
平成27年度	地域経済活性化に資する放送コンテンツ等海外展開支援事業	(H26補正) 16.5億円	平成29年度	放送コンテンツ海外展開基盤総合整備事業	(H28補正) 13.4億円
平成28年度	放送コンテンツの海外展開総合支援事業	(H27補正) 12.0億円		放送コンテンツ海外展開助成事業	(H29当初) 2.4億円

平成30年度大規模事業採択案件一覧(19件)

<フィリピン・イタリア>

- 1 フィリピンの二大放送局の一つと山梨県を舞台としたドラマを共同制作するとともに、イタリアの人気グルメ番組で日本食文化を紹介。(フジテレビジョン)

<インドネシア・ベトナム・ミャンマー等>

- 1 京都府・愛知県・新潟市の農家ででの就農体験を通して、「日本の農業」、「農産物」、「日本食」の素晴らしさを発信。(WAKUWAKU JAPAN)

- 1 「カンペ」の指示に従って東京、静岡、熊本、沖縄の王道の観光地やマイナーなスポットを巡り、日本の奥深さを紹介。(静岡朝日テレビ)

- 1 日本とミャンマーのトレンドや音楽、両国の習慣・文化の違いなどを題材とした本格バラエティ番組。(日本国際放送)

- 1 「新しい観光」、「地域産業」、「商品開発」をテーマに、日本海エリア独自の観光資源や現地とつながりのある産業を紹介。(山形テレビ)

- 1 現地の人気番組と連携して、東北、関東、沖縄を舞台に、ミッションをこなしながら史実や観光スポットを紹介。(テレビ朝日)

- 1 現地特有の社会問題を「健康・教育」の視点からスイーツを通じて紐解くアカデミックバラエティ。(テレビ金沢)

- 1 日本直送の食材をタイ人シェフ2名が調理して対決。オリジナルのお弁当とレシピの紹介を通じて日本産品・文化を紹介。(日活)

- 1 小学生向け学習誌と連携し、現地小学生のホームステイ、企業見学、職業体験等を通じて日本の生活、文化を紹介。(北海道テレビ放送)

【欧州】

<イタリア>

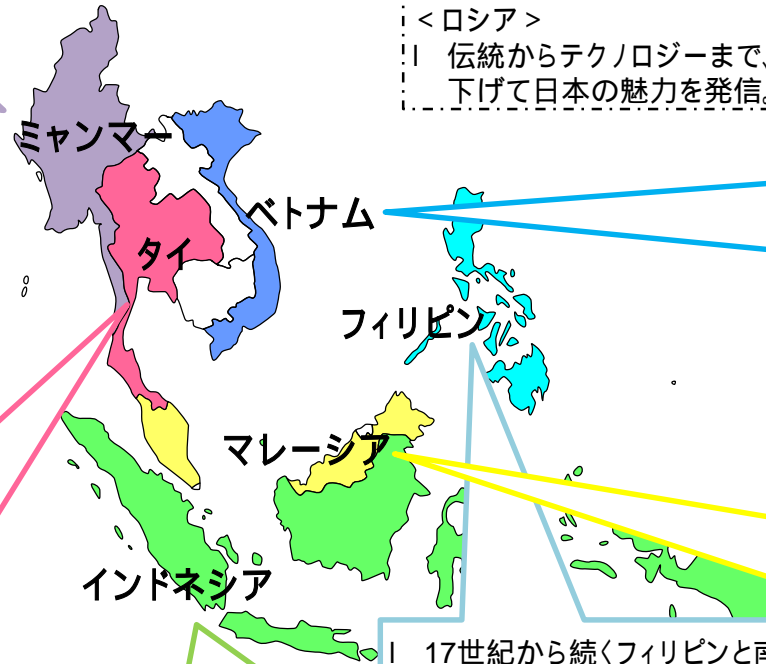
- 1 現地の人気旅行番組において、広域周遊ルート昇龍道を取り上げ、イタリアの視聴者に日本の魅力を発信。(CBCテレビ)

<フランス>

- 1 世界的な香りの専門家が、日本の香道を探求しながら“香り”にまつわる伝統等を紹介するドキュメンタリー番組。(日本テレビ放送網)
- 1 現地のグルメ番組において、北海道昆布と日本の出汁文化を「明治150年」と絡めながら紹介。(北海道放送)

<ロシア>

- 1 伝統からテクノロジーまで、ロシア人の日本に対する様々な興味や関心を掘り下げて日本の魅力を発信。(北海道文化放送)



- 1 日本人とベトナム人の交流を描き、お互いに感謝し合う様子を伝える過程で名所や食事など日本の魅力を発信。(朝日放送グループホールディングス)

- 1 「農泊」を活用し、リーズナブルな費用で楽しめる日本旅行を紹介。地域産業を含めた日本各地の魅力を発信。(TBSテレビ)

- 1 ドローンや写真映像を活用しクルーズ船の寄港地を舞台に伝統と新技術など現代が融合した新たな日本文化を紹介。(山陰中央テレビジョン)

- 1 マレーシアに向けて、東北6県全体の観光資源や食文化、ハラルへの対応も含めたおもてなし情報等を紹介。(山形放送)

- 1 17世紀から続くフィリピンと南九州の交易・交流の歴史を通じて、食文化やキリスト教関連遺産等を紹介。(コムブレインズ)

- 1 現地の人気旅行ドキュメンタリー番組において、瀬戸内の島々を自転車で巡り自然・食文化・アクティビティを紹介。(伊藤忠商事)

括弧内は補助金の申請主体を表す。ローカル局が主導又は参画する案件は、採択件数19件のうち14件。

平成30年度小規模事業採択案件一覧(26件)

【ロシア】

- 1 松山に存在する「ロシア兵墓地」を題材とする映画にあわせ、映画に出演するロシア人俳優が松山を紹介する番組。(南海放送)

【フランス】

- 1 「ジャポニスム2018」公式企画である静岡県舞台芸術センター(SPAC)のフランス公演を踏まえ、静岡県及びSPACを紹介する情報番組。(テレビ静岡)

【台湾】

- 1 台湾のリポーターが、秋の阿寒摩周湖国立公園エリアを訪れ、その魅力を紹介する。(札幌テレビ)
- 1 アニメ「いとしのムーコ」を活用し、秋田犬、アニメ出演者及び台湾の芸能人により、秋田の魅力発信する旅番組。(秋田テレビ)
- 1 長野県に滞在する台湾人やベトナム人の体験を通して、北アルプスの地域の魅力を発信する体験型観光番組。(長野朝日放送)
- 1 台湾の有名人が、信州の魅力をSNS等を駆使して紹介するほか、日台双方の大学生が温泉地の活性化に取り組む様子を紹介。(須高ケーブルテレビ)
- 1 台湾の国民的番組において、2人のMCが「女子力をアップさせる旅」をテーマに、鳥取県及び島根県の情報発信する。(山陰放送)
- 1 「明治維新150年 台湾と山口県をつなぐ旅」をテーマに、台湾にゆかりのあるタレントが山口県と台湾を旅し、山口県の魅力を紹介する番組。(山口朝日放送)
- 1 台湾で人気のある、観光とグルメを紹介するバラエティ番組において、人気MCが福岡県と佐賀県のローカル鉄道に乗って各地を紹介する。(福岡放送)

【オーストラリア・ニュージーランド】

- 1 ラグビーワールドカップ2019日本大会を控え、ラグビーという共通項で繋がる日豪新の交流や、九州の魅力を描く旅番組。(大分朝日放送)

【香港】

- 1 岡山県と鳥取県を、フルーツなどの食をメインに車で巡り日本の食の奥深さを伝える情報番組。(日本海テレビ)
- 1 鳥取県のグルメ情報、歴史、文化及び香港でも人気を誇る日本のマンガのキャラクターとの触れ合いを紹介する観光番組。(中海テレビ放送)

【中国】

- 1 中国で幸福を呼ぶとされる「金」「福」「富」の三文字が象徴する北陸三県の魅力を、上海の放送局を通じて紹介。(福井テレビジョン)

【ベトナム】

- 1 ベトナム人の有名MCが、学力日本一の秋田県の自然や文化などをとおして秋田の学校教育や文化を「学ぶ」旅バラエティ。(秋田ケーブルテレビ)
- 1 「幼児教育」をテーマに、ベトナムにおいて幼児こども向けの教育番組を展開。(日本国際放送)
- 1 「富士山」と「フルーツ」を2本柱に山梨の魅力を伝える番組。(テレビ山梨)
- 1 ベトナム人リポーターが、奈良の魅力をベトナム人目線で取材する情報ドキュメンタリー番組。(奈良テレビ放送)

【タイ】

- 1 東海エリアを中心とし、アジアのタレントが参加する対決型・リアリティ紀行番組。(TBSテレビ)
- 1 タイの子どもが「リーグクラブ」にサッカー留学する様子を描くスポーツバラエティ番組。(電通)
- 1 タイにおいて普及率の高い「LINE」を活用し、東海地方在住のタイ人から地域の情報を収集する、生きた情報が満載の旅番組。(東海テレビ)
- 1 タイ人タレントが、福岡県、佐賀県、大分県の3県にまたがるサイクルツーリズムをとおして、温泉や新鮮な九州の食材の魅力を紹介する番組。(RKB毎日放送)
- 1 タイのタレントが「道の駅」を旅し、地域特有の特産品や観光名所、生産者との触れ合い等を通して、長崎の多様な魅力を発信する旅番組。(長崎国際放送)
- 1 タイの老舗番組において、日本の二大観光地である沖縄・北海道の魅力をタイ人の視点で紹介する。(琉球朝日放送)

【シンガポール】

- 1 シンガポール人インフルエンサーが、ゆったりとした「かごしまじかん」を体感する観光で、鹿児島県を紹介する番組。(南日本放送)

【カンボジア】

- 1 カンボジアのレギュラー紀行番組において、カンボジア人の目線で岩手の魅力を紹介する。(アイビーシー岩手放送)

【インドネシア】

- 1 マンガ家を目指すインドネシア人が、第二回熊本国際漫画祭や東京においてマンガ家やプロの編集者と交流をする姿を追いかけるドキュメンタリー番組。(テレビ熊本)



括弧内は補助金の申請主体を表す。ローカル局等が主導又は参画する案件は、採択件数26件のうち23件

< 概要 >

放送コンテンツを制作する民間事業者等と、観光業、地場産業、自治体等の関係者が幅広く協力し、インバウンド・アウトバウンドの拡大や地方創生等に資する放送コンテンツを制作、発信するとともに、これと連動するプロジェクトを一体的に展開する取組の支援等を行う。 【要求額: 20.0億円】

